

臨床研究
「消化器外科周術期管理における診療看護師の役割
-手術助手と院内 PICC 挿入の実践-」
についての情報公開

消化器外科領域では医師の働き方改革や若手医師不足に伴い、周術期管理におけるタスクシフト・シェアが求められています。当院では診療看護師（NP）が消化器外科診療に参画し、手術助手および血管アクセス管理などの周術期業務を担っています。当院における診療看護師（NP）の活動内容を整理し、その役割について検討するため、観察研究を計画しました。

研究期間：倫理委員会承認後～2027 年 3 月 31 日

研究対象：2024 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日に当院消化器外科において診療看護師（NP）が関与した手術、特定行為、末梢挿入型中心静脈カテーテル（PICC）挿入などの周術期管理に関連する症例

方法：2024 年 1 月から 2025 年 12 月までの期間における当院消化器外科の診療看護師（NP）の活動について、診療録および業務記録を調査し、後方視的に検討します。解析を行う際には氏名や患者 ID などの個人を同定できるデータは削除した形で行い、特定の患者さんに直接の不利益がもたらされることはないよう最大限の配慮を行います。

なお、研究に関するお問い合わせ、ご意見、研究協力拒否等のご要望につきましては、研究代表者までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

研究代表者：

独立行政法人労働者健康安全機構 東北労災病院

看護部 看護部長室 看護師 岡崎 由佳利

TEL 022-275-1111, FAX 022-275-7541

〒981-8563 仙台市青葉区台原4丁目3-21